

ご あ い さ つ

皆様方におかれましては、平素から大変お世話になっており、改めて厚くお礼を申し上げます。

4月の統一地方選挙におきまして、皆様から多大なるご支援をいただき、県議会議員7期目を迎えることができました。

また、県議会の最大会派である「自民議連」の会長として、全議員64人のうち過半数を超える34人が所属する会派の舵取りを、今後も担うこととなりました。

地元福山の発展と県政の重要課題の解決に向け、全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、全世界が注目する中、5月に開催されたG7広島サミットは、成功裏に終了しました。

サミットが安全に開催され、多くの成果が得られたのは、岸田総理を始め、サミット県民会議の皆様、全国の警察など応援に来られた皆様、厳重な警備等に御協力を頂いた県民の皆様などの御尽力の賜物であります。

また、県民会議から強く要望したG7首脳等、世界のリーダーによる平和記念資料館の訪問など被爆の実相に触れる機会も実現しました。

さらに、岸田総理が議長として、G7で初めて核軍縮に焦点を当てた「広島ビジョン」を発出、ウクライナのゼレンスキー大統領も参加するなど歴史的なサミットになりました。

加えて、瀬戸内海の美しい風景が世界中に配信され、食事でも多くの県産食材や酒類が提供される等、本県の魅力が世界中に発信されました。

この成果を一過性のものに終わらせず、サミットを本県の発展に繋げるため観光誘客などを強化します。

一方で、県なども対策を講じていますが、ウクライナ危機の長期化に伴い物価高騰は解消せず、家計や企業経営を圧迫しています。

新型コロナも感染症法上の位置付けが2類から5類に見直されました。

コロナ禍や物価高騰で傷ついた本県経済の回復に向け尽力してまいります。皆様のご意見をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。

令和5年7月